

～いけがみ歯科は、頑張るあなたを応援しています～



歯っぴ～通信

平成 20 年 8 月号 Vol.8

子 どもたちに、残すべきものは・・・

AED を設置しています

当院では、AED（自動体外式除細動器）を設置しています。最近では、病院はもちろん、駅や学校、ショッピングモールなどにも設置されています。AEDとは、心臓がけいれん状態になり、心肺停止状態に陥ったときに、電気ショックで、その動きを回復させるという機械です。実は、この春、父親がAEDで命を救われたのです。瀬戸大橋開通20周年の記念マラソンに参加し、その最中に突然倒れてしまったのです。しかし、居合わせた人や救急隊員のおかげで、助けていただきました。AEDの有難みをもっと感じました。危険な状態を望むわけではないですが、街の中ということもあり、もしそんな状況が近くで起きたときに、命が救われることを願って設置しました。もしものために、当院にAEDがあることを心に留めておいてください。

こんにちは、いけがみ歯科クリニック院長の池上誠です。今月も患者様とのコミュニケーションのための【歯っぴ～通信】をお届けしますね。8月ですね。夏本番！暑さまっさかり！みなさん、体調管理は大丈夫ですか？私も暑さに負けずに頑張っています。さて、今月はホタルのお話をさせていただきます。私の実家の御津の話なのですが、私がちっちゃいころは、家の庭でホタルが飛び交う、裏の堤防を旭川沿いに歩くと幻想的なホタルワールドが繰り広げられる、そんな感じでした。今では、バイパスのため昔の堤防はなくなり、川の流れも変えられてしまって、ホタルワールドはどこかへ行ってしまいました。昨年からは、子どもにホタルを見せたいという思いもあって、母に「絶好のポイントがある」と聞き、実家から少し山奥へ入ったところへ、何度か訪れてみてはいるもののタイミングが悪いのか、まだ一度もホタルさんにはであっていません。クリニックの前に位置する西川緑道公園でも、「西川にホタルを！」ということで、ホタルの保護や育成活動に取り組んでいるようです。クリニックがあるところよりも上流の方でホタルを見たという話も……。暑い夏だけに、「暑さの原因は？」と地球規模での環境のことに気が向いてしまいます。ホタルさえも目にしたこともない子どもたちに何を残してあげられるのだろうか？そんなことを思っていました。 院長 池上誠

歯っとする話⑥～虫歯の痛みを和らげる…！？～

「ああ～！痛い！痛い」虫歯がズキズキ痛くてたまらない、でも、すぐに歯医者に行ける状況じゃない……。今回は、そんな虫歯の痛みを和らげる応急処置のお話をさせていただきますね。応急処置の基本は温めないということです。温めると歯の神経が圧迫されて、よけいに痛みを感じる場合があります。逆に、冷やすと痛みがおさまることがあります。冷水や氷を含んだり、冷たいタオルで頬全体を冷やしたりするといいでしょ。また、痛みの原因となる刺激である食べかすを取り除くために、うがいをしたり、痛い個所をブラッシングしたりすることをお勧めします。これで痛みが消える場合があります。それでも痛みが消えないときは、「合谷（ごうこく）」というツボを刺激してみてください。右側の歯が痛いときは右手のツボを、左側の歯が痛いときは左手のツボを、3秒押さえて3秒離す、3秒押さえて3秒離すを繰り返してください。徐々に痛みが和らいでくると思います。それでもだめだったら、市販の鎮痛剤を飲んでください。痛みの原因は診察してみないとわからないのですが、応急処置だけでも診察しています。どうしても、痛くてたまらないときには、お電話してください。



アンケートについて

いけがみ歯科クリニックでは、治療の終わった方にアンケートを書いています。私たちスタッフが気付かないところで「こうしたらいいんじゃないの？」というところを本音でご指摘いただければと思っています。また、「こんなところが良かった」も同時に聞かせいただければありがたいです。これまで、多くの声をいただいています。みなさんの声はクリニックのさらなる向上に役立たいと思っています。これからも、よろしくお願ひします。

発行：池上誠
いけがみ歯科クリニック
〒700-0827
岡山市平和町6-27
WAKAビル2F
TEL(086)237-7731
西川沿い・岡山駅から10分